

第14回通常総会

祝 辞



中野税務署長

田口 直樹

ただ今、ご紹介いただきました、中野税務署長の田口です。

本日は、公益社団法人 中野法人会『第14回通常総会』及び『感謝状贈呈式』にお招きいただき、誠にありがとうございます。

初めに、中野法人会の元会長 飯田又右衛門様、元副会長 高野允雄様、元常任理事 麻沼雅海様のご訃報に接し、心から追悼の意を表し、安らかにご永眠されますよう心よりお祈り申し上げます。

横山会長をはじめ、中野法人会の皆様には、平素から税務行政に深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この総会により、「令和6年度事業報告」をはじめとする全ての議案が可決承認されましたことを心からお慶び申し上げます。

また、全法連功労者表彰を初め、受彰された皆様におかれましては、永年にわたるご尽力に対し敬意を表しますとともに、今後益々のご活躍をご期待申し上げます。

中野法人会の昨年度の活動を振り返らせていただきますと、公益事業としての「中野にぎわいフェスタ」などの地域イベントにおける小学生を対象とした税金クイズなどの実施、税制税務委員会を主体とする「中野法人会経営塾」などの勉強会の開催や「川柳コンクール」の実施、

組織委員会を主体とする会員増強のため募集活動の実施、厚生共益事業委員会と各支部で連携しての日帰りバス研修会や懇親会の開催、広報委員会による年6回の広報誌「なかの」の発行、そのほか、青年部会を主体とする小学生を対象とした「租税教室」の開催と、女性部会を主体とする「絵はがきコンクール」の募集活動を実施いただき、管内の小学校10校から448点の作品の応募があり、私も中野税務署長賞を選定させていただきました。

そして、それらの活動を理事会及び総務委員会で取りまとめていただくなど、様々な活動を通じて納税意識の向上と税知識の普及に取り組んでいただきました。

さて、国税当局では、納税者利便の向上や税務行政全体の効率化に加え、社会全体のDX推進への貢献を図る観点から、税務行政のDXの更なる推進に取り組んでおり、法人会の皆様との連携・協力は欠かせないものと考えております。

中野法人会の皆様におかれましては、引き続き会員の皆様に対して、各税目のe-Taxをはじめ、法人税のALL e-Taxや年末調整手続きの電子化、キャッシュレス納付、納税証明のオンライン請求など、業務のデジタル化の促進をお願いします。

結びにあたり、今年度は中野法人会が昭和25年9月に創設されてから75年目の節目となる年だと伺っています。

中野法人会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝並びにご事業のご繁栄を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

